

# 電子町内会便り

# 御南学区民体育祭 御南学区体育協会主催

町別成績

1位	久米
2位	田中
3位	西長瀬
4位	今保
5位	田中野田

第26回目となる体育祭が9月15日、暑い中御南小学校グラウンドで開催されました。ご参加の方々の熱意にも拘らず、今年も成績は今一步のところでした。



## 県展 おめでとう

第70回岡山県美術展覧会が開催され、町内からは、下記の方々が入選されました。

入選	写真	9組	遠藤 欽也氏	題名	「白い帽子の母娘」
	写真	9組	遠藤 幸子氏	題名	「猫のいる Cappadocia」
	写真	2組	和氣 茂氏	題名	「憧れの人」

## 香典返し

この度、2組原清人様より故原君子様の香典返しとして町内会及び白寿会へご寄付を頂きました。謹んでお悔やみ申し上げます。

## 雑記帳

## “8050問題”について



本年5月28日、川崎・登戸で50代の引きこもりの男がスクールバスを待っていた小学生や保護者らに次々と襲いかかり、うち2人が死亡する痛ましい事件が起きた。

その後も、5月31日に40代の引きこもりの息子が70代の母親と口論になり、母親と妹を刺し、自らも命を絶った。

これらの事件を含め“8050問題”という社会現象が深刻である。引きこもりが長期化している50代前後の子どもを、80代前後の高齢の親が養うという構図を指す。子どもが引きこもり生活で社会との接点を失う中で、突然親に病気や介護問題が起き、親子共倒れになるリスクが問題視されているのだ。

今や40、50歳代の引きこもり人口は日本全国に約60万人というから特殊な事例とはいえない。

介護を家族で抱え込めば抱え込むほど、最終的には家族全員が共倒れしてしまうなど手遅れの状態になってしまうが、引きこもりのケースでは、介護とは違い、たいていの場合には自分のことは自

分でできるので、親が食事の世話さえすれば何とかなってしまう。

引きこもりとなった原因の中には、発達障害や精神障害によるケースもあるが、親のサポートでなんとか生活できてしまうため、そういった障害を持っていてもなかなか表に現れず、支援にはつながらない。

ところが、親が病気になり介護が必要になったとたんに引きこもりの子どもたちは危機的状況に陥る。

この問題は、複雑であり、様々な機関がうまく連携し対応しなければならぬが、中心は行政であることは言うまでもない。

ただし、本来ならば地域の民生委員などがいち早く情報を把握し、適切な初動を行うことが問題の未然防止になると思われるが、プライバシーなど様々な要因が重なり対応を難しくしている。

いずれにしても、早急に手を打たないと、10年後には“9060問題”となって更に大きな社会問になりかねない。(ひとり言)